

類型学研究会のあゆみ 2008.8~2011.3

2008年8月27日(水) 京都教育文化センター

木下晴世:長谷川二葉亭著「世界語」(1906)とその周辺

山口巖:印欧語の二分類体系の組み替えとその時称体系への転換

2008年11月22日(土) 京都大学人文科学研究所

早稲田みか:ハンガリー語における動詞接頭辞の文法化について

2009年1月31日(土) 京都大学人文科学研究所

山口巖:内容的類型学再考

2009年5月9日(土) 京都大学人文科学研究所

山田 勇:南スラヴ語動詞の語彙化と語彙類型論(その二)

2009年8月22日(土) 京都大学人文科学研究所

田畑千秋:奄美地方の主語・述語・そして補語

2009年11月21日(土) 京大人文学研究所 本館

田畑千秋:奄美大島名瀬方言の主語と述語、そして補語(続編)

2010年2月7日(日) 京都大学附属図書館

鈴木泰:古代日本語のヲ格とはだか格について

2010年5月15日(土) 京都大学人間・環境学研究科棟530号室

李 長波:上代語の『つ・ぬ』とその周辺

2010年8月28日(土) 京都大学人文科学研究所

呉 幸栄:「してある」動詞と「しておく」動詞の接近 —《第2「してある」動詞》を中心に—

下地 賀代子:南琉球・多良間島方言の主題標示-係助詞-ja

2010年12月4日(土) 京都大学人文科学研究所

山口巖：言語の類型的発達の問題

2011年2月5日(土) 京都大学人文科学研究所

石田修：能格性を巡る諸問題